

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	J.T.	学部・学科	国際商学部・国際商学科
学年	3	派遣国	イギリス
派遣大学	ド・モントフォート大学		
期間	2023年 9月 22日～ 2024年 6月 30日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (70,000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (10) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	50,000 円	スーパーでの買い物
学用品購入費	0 円	
交通費	25,000 円	旅行での交通費
交際費	15,000 円	旅行先での観光施設の入場料など
その他	10,000 円	ジム、携帯代
合計	100,000 円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安は良い方ですが、衣服の盗難被害にあったことがあるため、盗難には注意が必要です。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	(103,930) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	NHS Surcharge		
加入期間	(12) ヶ月間	保険料	(84,600) 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 (レスター) イギリス中央部に位置する中規模の街で、程よく栄えているので生活するには適している場所です。衣料品や生活用品は街の中心部で買い揃えることができ、不便を感じることはあまりありません。他の都市へのアクセスも比較的良いため、週末に日帰りで旅行へ行くことも可能です。パブと呼ばれるバーが多くあり、週末や地元サッカーチームの試合がある日などは多くの人で賑わいます。気候についても、冬は寒さが厳しいですが、滅多に雪が降ることはなく、その分夏は涼しく過ごすことができます。
--

【学業編】

1. 大学情報

大学	ド・モントフォート大学	所在地	レスター
最寄空港	バーミンガム空港	空港からの距離	電車で1時間半
空港⇄大学	電車→駅→タクシー→寮) *移動手段		
学生数	25,000	留学生数	2,700
学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ Faculty of Arts, Design and Humanities ・ Faculty of Business and Law ・ Faculty of Computing, Engineering and Media ・ Faculty of Health and Life Sciences <p style="text-align: right;">*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	Faculty of Business and Law <p style="text-align: right;">*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(11)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			Sustainable Entrepreneurship and Business Ethics		Sustainable Entrepreneurship and Business Ethics
午後				Sustainable Entrepreneurship and Business Ethics	

② (11)月~(1)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			Creative Branding, Buying & Selling		Creative Branding, Buying & Selling
午後				Creative Branding, Buying & Selling	

③ (2)月~(4)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			Business Analytics and Research Skills	Business Analytics and Research Skills	
午後			Business Analytics and Research Skills		

④ (4)月~(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
--	-----	-----	-----	-----	-----

午前			Managing Projects and Consulting Live		Managing Projects and Consulting Live
午後				Managing Projects and Consulting Live	

3. 履修内容

科目	Sustainable Entrepreneurship and Business Ethics		
履修期間	約1ヶ月半	単位数	15ECTS
授業内容／形態	水曜日：レクチャー 木・金曜日：セミナー		
成績	71%		
YCU 振替予定	科目	環境経済学	
	単位数	2	
	担当教員	二宮浩輔	

科目	Creative Branding, Buying & Selling		
履修期間	約1ヶ月半	単位数	15ECTS
授業内容／形態	水曜日：レクチャー 木・金曜日：セミナー		
成績	70%		
YCU 振替予定	科目	アントレプレナーシップ論	

	単位数	2
	担当教員	伊藤智明

科目	Business Analytics and Research Skills		
履修期間	約1ヶ月半	単位数	15ECTS
授業内容／形態	水曜日：レクチャー 木・金曜日：セミナー		
成績	68%		
YCU 振替予定	科目	特講(Topics in Data Analysis)	
	単位数	2	
	担当教員	ワン シャンシャオ	

科目	Managing Projects and Consulting Live		
履修期間	約1ヶ月半	単位数	15ECTS
授業内容／形態	水曜日：レクチャー 木・金曜日：セミナー		
成績	63%		
YCU 振替予定	科目	マーケティングリサーチ	
	単位数	2	
	担当教員	柴田典子	

<総括>

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

留学生生活を終えた率直な感想としては、充実した日々を過ごすことができ嬉しい気持ち
が大きいです。人見知りな性格で英語もそこまで話せず、当初はどうなることかと思いま
したが、想定よりも多くの友人ができ、彼らと素敵な思い出を作ることができたとともに、気
付かされたことも多くありました。

まず一つは、戦争がないことよりもありがたいことではないということです。もちろん今ま
で戦争の愚かさについては様々な場所で学んできましたが、タリバンから逃げてきたアフ
ガニスタン人やロシアとの戦争から逃れてきたウクライナ人の友人から生々しい紛争や戦
争の惨状を聞いて、自分がいかに恵まれた環境で生まれてきたかを改めて実感しました。

また、ヨーロッパにおけるアジア人や日本人の立ち位置を知ることができたということも
いい経験になりました。優しくフレンドリーに接してくれる人もいましたし、むしろそうい
った人の方が多かったですが、車に乗っている人から中指を立てられたり、知らない言語で
嘲笑されたりと、差別じゃないですが、明らかに見下した態度を取られたこともあったの
で、一部の人はやはりアジア人をよく思っていないというリアルも知ることができました。
しかし、ひとたび自分が日本人と知ると興味を持ってくれる人もとても多く、アニメやゲー
ムといった日本文化のブランド力の強さも感じました。

圧倒的マイノリティとして生きるということもとてもいい経験になりました。レスターに
知っている日本人は僕ともう 2 人だけでしたが、頼りにできる人がとにかく少ないので、
何かトラブルが起きた際の不安や普段の生活の寂しさはやはりありました。その中で気づ
いたことは、マイノリティは他のマイノリティと繋がることで支え合うということです。私
は他の交換留学生や難民のウクライナ人などととても親しくなりましたが、その関わり合
いの中で寂しさも紛らわされましたし、自分は自分らしくいればいいんだと感
じることができました。そのため、誰かが一人で困っていたら助けて行きたいですし、
自分が苦しい状況になったら、支えてくれる人に素直に助けを求めていきたいと思
います。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

キャリアに関しては、正直まだ具体的なプランは持っていません。しかし、自分は高校までずっとサッカーを続けてきたので、日本のサッカー界に貢献したいという気持ちがとても強くあります。それがどういった形になるかはまだわかりませんが、サッカーチームの運営に関わったり、スポンサーとしてチームを支えたりすることは選択肢として考えられます。そうなったときに、海外チームとのコミュニケーションで自分の英語力は活かせるかもしれません。また、留学先で多くのサッカースタジアムで試合を観戦し、その中で日本のサッカーリーグの良さや改善点など、気づいた点は多くあったので、それもクラブ運営で活かすことができるかもしれません。さらに、留学中はチャレンジが求められる機会が多くあり、その中で自分のバイタリティは鍛えられたと思うので、クラブ運営にしても何にしてもうまくいかないことは多くあると思いますが、自分の目標に向かって地道に努力していきたいと思います。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

日本についてしっかり知っておくことはとても重要だと思いました。日本の文化や政治、経済について質問されることが多くありましたが、あまり知らなかったり、うまく答えられないこともありました。しっかりと勉強しておくことでお互いの文化理解はより進むと思います。

また、細かいことを気にしないというメンタリティも重要であると感じました。コミュニケーションにおいても小さなミスを気にせず話した方がいいですし、留学中は何かとチャレンジが求められる場面が多いですが、完璧を求めるとチャレンジ自体が嫌になりますし、何よりも疲れて体力が持ちません。何事も大ごとにつえずに気軽に生きることが重要だと思います。

また、諦めも重要だと思います。日本とは何もかも違うので、何事も自分の思い通りには進むわけではありません。天気がずっと曇りだったり、電車がストライキで止まったり、トイレが尋常じゃなく汚かったり、必要なものが手に入らなかったりとうまくいかないこともあるとは思いますが、自分でコントロールできないことに関しては気にしても仕方がないので、諦めてポジティブに考えていくことが重要だと思います。